

記入例:現住所・居住期間の証明

形式 1

在 留 証 明 願

令和 4 年 5 月 1 日

在シアトル日本国総領事 殿

申請者氏名 証明書を使う人	証明 花子	生 年 月 日	(明 ・ 大) (昭 ・ 平 ・ 令)	58 年 3 月 22 日
代理人氏名 (※1)		申請者との関係 (※1)		
申請者の 本籍地 (※2)	東京 (都 ・ 道) (府 ・ 県)	千代田区霞が関2丁目2番地1 (市区郡以下を記入してください。※2)		
提出理由	不動産登記手続	提出先	東京法務局	

私(申請者)が現在、次の住所に在住していることを証明して

本籍地番までの記載が必要な場合は、
戸籍謄(抄)本の原本が必要です。

現 住 所	日 本 語:	アメリカ合衆国 オレゴン州ポートランド市南西5番通1300		
	外 国 語:	1300 SW 5th Ave. Portland, OR 97201		U.S.A.
上記の場所に住所(又は居所)を 定めた年月日(※2)		(令和) ・ 平成 ・ 昭和) 4 年 4 月		

(※1) 本人申請の場合は記入不要です。

(※2) 申請理由が恩給、年金受給手続又は提出先が同欄の記載を必要としないときは記入を省略することができます。

在 留 証

証 第 号
上記申請者の在留の事実を証明します。
令和 年 月 日

証明書の提出先が居住期間の記載を必要とする場合は、「(始点)入居時期(住み始めた時期)を立証する書類」と「(現在)現住所に居住していることを立証する書類」が必要です。

(手数料:)